

高等学校芸術科（美術）採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号			正 答 〔例〕		採 点 上 の 注 意	配 点	
1	1	(1)	作者名	ジャクソン・ポロック	ポロック もよい	4	50
			作風	絵の内部に入り、無意識になって心の自由な流れを表現しようとする、創造過程の行為そのものを重視した表現。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8	
		(2)	作者名	ピエト・モンドリアン	モンドリアン もよい	4	
			作風	水平線と垂直線と三原色と白黒のみを用いて、普遍的な単純で力強い構成の表現。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8	
	2		(ア)	(b)	全部合っているものだけを正答とする。	10	
			(イ)	(d)			
			(ウ)	(e)			
			(エ)	(c)			
			(オ)	(a)			
	3	(1)	霞のような模様を描くことで画面を区切り、時間の経過や場面の転換を表現する技法。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各8×2	
			(2)	建物の屋根や天井、壁などを取り払い、斜め上方から人物や室内を描く技法。			
	2	1	(ア)	(e)		各3×4	42
			(イ)	(a)			
			(ウ)	(b)			
(エ)			(d)				
2		参考作品	次の点を踏まえて、参考作品を描くとともに、制作意図を書いていること。 ・いつどこで、どのような人が、どのように使用するのか、使う人はどのような気持ちになるのかについて考えている。 ・機能と美しさとの調和がとれている。 ・ペンケースの材料の性質や構造について考えている。		問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。 参考作品と制作意図が対応しているものだけを正答とする。	30	
		制作意図					

高等学校芸術科（美術）採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 〔例〕		採 点 上 の 注 意		配 点	
3	1		ア及びイに示されている事項を踏まえていること。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	1 0	3 0	
		ア	造形の要素の働きを理解すること。				
		イ	造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などを理解すること。				
	2	知識	形や色彩、色光、空間や遠近感、カメラアングルやカメラポジション、フレーミングの違いによる表現効果や、被写体の印象や特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	各 1 0 × 2		
		思考・判断・表現	身近な風景や場面などを深く見詰め感じ取ったことや考えたことなどを基に、見る角度や距離、視点を変えるなどして主題を生成し、撮影しながら、色光や視点などの表現の視覚的な要素の働きについて考え、創造的な表現の構想を練っている。				
4	1	(ア)	生活や社会		各 5 × 3	3 0	
		(イ)	意図				
		(ウ)	価値意識				
	2	美術の創造活動を通して、自然や美術作品などの対象や美しさや情趣、人間の感情や作者の心情などを感じ取る力。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてよい。	1 5		
	5	次の点に留意して描いていること。 ○ 形を正確に捉えて表現していること。 ○ 鉛筆の濃淡によって立体感を表現していること。 ○ 鉛筆の濃淡によって質感を表現していること。 ○ 画面にバランスよく構成していること。					各 1 2 × 4